

2023年4月以降当院を受診し、微生物検査を実施される患者さんへのお知らせ

当院では、患者さんから分離された薬剤耐性の菌株を国立感染症研究所へ提供しております。提供した菌株は薬剤耐性菌バンクに保管され、必要に応じて薬剤耐性菌の研究に活用されます。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名 薬剤耐性菌のナショナルサーベイランス

2. 研究期間 令和5年4月 ～ 令和6年3月

3. 研究代表機関 国立感染症研究所薬剤耐性研究センター

4. 研究責任者 臨床検査・輸血部 主任 川上 洋子

5. 研究の目的と意義

当院の患者さんから分離された対象となる薬剤耐性菌を国立感染症研究所へ提供し、薬剤耐性菌遺伝子の解析と日本国内の分布を明らかにする。また、収集された菌株は国立感染症研究所で管理・保管され、薬剤耐性菌の研究や抗菌薬の開発に利用される。

6. 研究の方法

利用する菌株：薬剤耐性グラム陰性桿菌、血液から分離された黄色ブドウ球菌、バンコマイシン耐性腸球菌、血液から分離されたカンジダ属菌

提供する情報：JANIS データ、検体番号、収集対象グループ

JANISデータから検体提出日、患者ID、入院・外来区分、診療科、検査材料、当該株の薬剤感受性データが取得できる。

通常情報提供は行わないが、血液から分離された黄色ブドウ球菌、新しいタイプの耐性菌が検出された場合、以下の患者情報を提供する。

年齢、性別、人種、職業、動物との接触の有無、入院日、基礎疾患、糖尿病の有無、透析の有無、既往歴、手術歴、注射剤使用の有無、HIV感染の有無、インフルエンザ罹患歴、人工物の有無、手術歴、デバイスの有無、感染巣、感染部位、退院日、当院が厚生労働省に提供しているDPCファイル

7. 個人情報の取り扱い

特定の個人を識別できる情報を消去することで、特定の研究対象者を識別することができないようにする。また、患者さんが自身のデータ使用を希望されない場合は、データ登録は行わない。

8. お問い合わせ先

東京都新宿区戸山 1-23-1 国立感染症研究所薬剤耐性研究センター

担当：センター長 菅井 基行 TEL:042-391-8211